



ほけんだより 9月

花園小学校



身體測定が終わりました

4月より、ずいぶん大きくなっていると思います。体重が増えすぎている、または減っている、身長の伸びが悪い…などで心配な人はいつでも相談して下さいね。

測定の前に「丈夫な骨づくりに」についての保健指導を行いました。骨にカルシウムを多く与えられるのは小学校高学年から高校生の成長期の時です。骨量を増やすためには、食事でカルシウムを多く含む食品(牛乳・ヨーグルト・チーズ・小魚など)をとることと、運動が必要です。この間にカルシウムをためておくと、高齢になったときにスカスカ病(骨しそう症)になるリスクがります。カルシウムの量は20才頃が人生のピークで、40才以降少しずつ減少していくので、今から20才までにカルシウム貯金をしていきましょう。

●● ふくしゅう やってみよう！ ●●

あてはまるものに○をつけてください。こたえは一番下にあります。

- (1) 骨はカルシウムと【①鉄 ② 塩分 ③ たんぱくしつ】でできている。
- (2) 骨をつよくするには、【①ひるね ② おやつ ③ 運動】が必要である。
- (3) カルシウムを多く含む食品を4つえらびましょう。

【牛乳 バナナ ちりめんじやこ とりにく まぐろ こまつな たまご チーズ】



みんなが持っている 体のパワー



転んですりむいてしまった人、傷口は今どうなっていますか？ケガは細胞が傷ついた状態。この細胞には自分で自分を治す力があります。でもそれをジャマするものがいます。傷口から入ってくるバイキンです。でも大丈夫！血液中にいる「白血球」がバイキンと戦い、「血小板」が傷口をふさいで、傷ついた細胞の回復をサポートします。

みなさんの体にはこんなにすごい力があるので、ちょっとしたケガなら、何日か経つと治ってしまいます。ケガをしたときは傷口の汚れやバイキンをきれいに洗い流して、細胞たちを助けてあげてね。



こたえ (1) ③たんぱくしつ (2) ③運動 (3) 牛乳 ちりめんじやこ こまつな チーズ

